

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和6年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月)

施設名	萩野センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	令和5年4月1日から 令和10年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類		年間計画（A）	実績（B） （モニタリング時）	対計画比率 （B/A×100）
業務の 遂行状況	開館日数（日）		246	125	50.8%
	延べ利用者数（人）		3,100	1,711	55.2%
	事業開催 回数	必須事業（回）	243	124	51.0%
		自主事業（回）	552	320	58.0%
収支状況	収入	指定管理料（円）	15,198,000	7,599,000	50.0%
		利用料金収入(売上)（円）	2,635,000	1,454,350	55.2%
		自主事業収入（円）	1,550,000	1,571,340	101.4%
		その他の収入（円）	-	-	-%
	収入計（円）…①		19,383,000	10,624,690	54.8%
	支出	人件費（円）	12,012,000	6,034,262	50.2%
		維持管理経費（円）	5,820,500	3,305,405	56.8%
		自主事業関係経費（円）	866,000	481,859	55.6%
		その他の支出（円）	-	-	-%
	支出計（円）…②		18,698,500	9,821,526	52.5%
	収支（①－②）（円）…③		684,500	803,164	117.3%
	諸経費（本社運営費など）…④		-	-	-%
	総収支（③－④）（円）		684,500	803,164	117.3%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数については、計画どおり開館しました。 利用者数については、計画値の半数を超え、前年度上半期と比較し増加しています。	【事業の実施状況について】 必須事業については、レクリエーション、演芸ボランティア (特にギター演奏と歌)、麻雀、他センターとの合同プログラムを多く実施しました。 自主事業については、健康麻雀、囲碁サロン、ボッチャ教室が軌道に乗り参加者が増えています。また、夏休み多世代交流を再開し、新たに竹とんぼ工作を企画しました。	【収支状況について】 収入については、必須事業は計画値の半数を超え、自主事業については参加者の増加に伴い、年間計画値を超えました。 支出については、必須事業、自主事業とも大きな支出はなく計画通りとなっています。 その結果、収支は年間計画値を超えました。 今後も収支バランスの適正化に努めます。
--	--	---

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 計画どおりに開館し、利用者数も前年度上半期と比較し増加していることは評価できます。引き続き、利用者の増加に努めてください。	【事業の実施状況について】 必須事業については、合同プログラムや麻雀など、人気事業が多く取り入れられています。 自主事業についても、健康麻雀をはじめ参加者の増加に努めてお	【収支状況について】 利用者に人気のある活動や多世代交流の再開など、自主事業参加者の増加もあり全体的に収入が増加しています。引き続き、経費の節減に努め、計画的な支
---	--	---

	ります。引き続き、利用者のニーズに応えた事業展開に取り組んでください。	出を心がけてください。
--	-------------------------------------	-------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）			確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている		日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている		各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している		備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない		実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている		危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている		実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している		保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている		ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している		情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している		利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している		広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人	人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年	研修マニュアル	実施回数6回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100%	人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護のための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記 1、2 の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
必須事業については、退所者 3 人に対し新規利用者は 15 人と大幅に増えました。そのため活動内容も変化してきており、認知症予防のための麻雀や脳トレレクリエーションに力を入れました。 自主事業については、麻雀の参加者が徐々に増加しており、更なる増加が期待されます。また、ボッチャ教室は 60 歳代から 80 歳代の方が参加しており、幅広い年齢層の方に対応しています。特に麻雀の参加者増加が今期の収支に大きく影響しています。今後も満足度の維持向上を目指します。 5 月には第 2 回「げんき応援祭」を開催し、3 センターの PR に努めました。また、市役所と地域包括支援センターとの連携により、通所についての問い合わせや見学が多くあり、新規申込みが増えています。必須事業、自主事業ともに一人でも多くの方に利用していただけるよう、職員一丸となり事業に取り組んでいきます。
所管課による所見（指摘事項など）
退所者がいる中、新規利用者が順調に増えており、センターの活動が十分に周知されていると評価できます。活動内容も状況に合わせ変化させるなど、利用者が参加しやすいプログラムに取り組んでいます。自主事業の麻雀も軌道に乗り始め、今後の展開が期待できるところです。引き続き、センターの PR や 3 センターの連携した事業など、地域の福祉拠点としての取組を心がけてください。